

2027年度開催分

応募締切

2026

12.24

必着

応募対象 | 栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・神奈川県・千葉県・山梨県・静岡県内の小・中学校 ※学年単位での応募や近隣2校による共同開催も可能。

必要書類 | ① 応募用紙（本紙もしくはHPからダウンロード）
② 時間割と展示希望スペースの図面・写真

応募方法 | 郵送もしくはメールにて必要書類①②をお送りください。

郵送先

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町9番3 公益ビル
公益財団法人公益推進協会 タグチ現代芸術基金事務局

メール

info@kosuikyo.com 件名「デリバリー展覧会応募」

詳細・応募用紙の
ダウンロードはこちら



応募者の概要

ふりがな			
実施校名			
実施校所在地			
学校長名	全校児童生徒数	人	
窓口担当者名	電話番号		
e-mail			
共同開催する学校 有 ☐ 無 ☐	共同開催校名： (共同開催校がある場合は学校名を記載し、共同開催する学校の応募用紙も同封してください。)		

希望する開催内容

※実施規模の縮小（参加人数等の調整）をお願いする場合があります。1校時30～60名が理想（会場規模にもよります）。

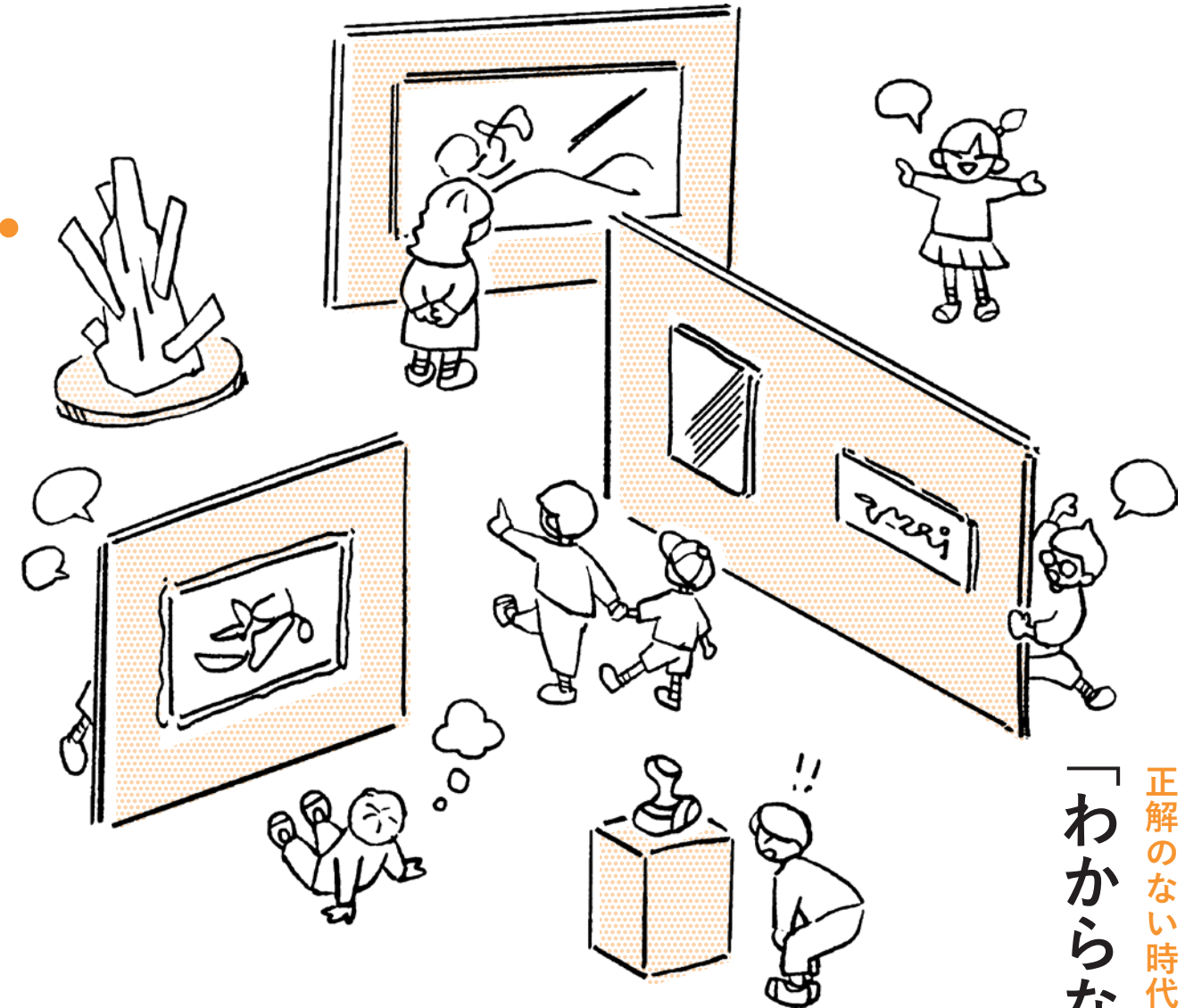
希望開催会場の概要 (例：体育館、多目的室)	会場の階数		階	エレベーター		有 ☐ 無 ☐
希望開催会場の面積	幅	m x 奥行	m	総面積	m ²	(図面と写真を添付してください。)
希望開催時期	年		月頃			
開催時期に関する特記事項 (○年○月は開催不可など)						
参加する学年・クラス数・人数 参加合計人数 (時間割を添付してください。) ※行が足りない場合はHPからダウンロードした応募用紙を使用し追加して記入。	年生	クラス	1クラスの人数	人	1学年の合計人数	人
	年生	クラス	1クラスの人数	人	1学年の合計人数	人
	年生	クラス	1クラスの人数	人	1学年の合計人数	人
	年生	クラス	1クラスの人数	人	1学年の合計人数	人
	参加合計人数			人		

展覧会開催の目的（デリバリー展覧会の開催を希望する目的や理由など自由に記載してください。)

デリバリー展覧会をどこで知りましたか？ (具体的に記載してください。例：○○のHP、新聞等)	
ご不明点・ご質問などは中面記載のフォームより、お気軽にお問い合わせください。	

2027

デリバリー展覧会



開催校募集

【応募対象】 栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、神奈川県、千葉県、山梨県、静岡県内の小・中学校

募集
期間

2026

9.1 (火)

2026

12.24 (木)

開催
期間

2027

10.1 (金)

→ 2028 3.31 (金)

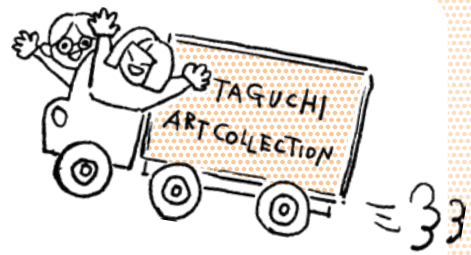
開催
費用

無償

現代アートプログラム

「わからない」に向き合う力を養う
正解のない時代を生きる子どもたちに届ける

1 タグチ現代芸術基金の「デリバリー展覧会」とは？



世界的に活躍するアーティストの作品が多く含まれる国内屈指の現代アートコレクション「タグチアートコレクション」を活用して、子どもたちに良質な現代アート作品を鑑賞する機会を提供するプロジェクトです。

Point

01 学校まで作品をお届け 02 学校の費用負担なし

03 展示設営やプログラムの実施は専門スタッフを派遣

04 対話をベースとした鑑賞プログラム

タグチアートコレクション

ミスミグループ創業者の田口弘が収集を開始した、世界各地の現代アート作品およそ770点（2026年7月現在）からなるアートコレクションです。
特定の展示会場はあえて所有せず、特に首都圏以外の現代アートを見る機会の少ない地域において、世界で活躍する同時代の作家たちの作品を鑑賞する機会を提供する活動を行っています。2013年より長女的美和が運営に参画し、2020年にタグチ現代芸術基金を設立しました。展覧会の開催とコレクションの拡充に努め、より公益性の高い活動を展開しています。

2 デリバリー展覧会が目指すこと

子どもたちに

鑑賞教育の重要性が謳われる昨今ですが、美術館に学校のプログラムで出かけるのはいろいろな理由で難しいことも多いと聞いています。ならば、学校に作品がやってくる「デリバリー展覧会」はいかがでしょうか。

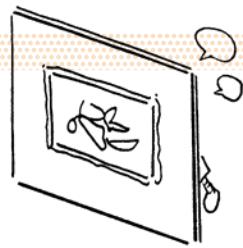
今までのデリバリー展覧会では、ほとんどの子どもが現代アートに触れるのは初めて。最初の体験がより良いものになるよう、当基金のデリバリー展覧会では「作品の質」と「体験の質」にこだわっています。美術館の展覧会でも展示されるような一流の作家による名品を使用し、単に作品を並べるだけでなく、丁寧な鑑賞プログラムを伴うことによって、子どもたちにとって楽しく意味のある鑑賞体験となるよう様々な工夫をしています。

現代アートは、特別な予備知識がなくても子どもたち自身の感性で鑑賞することが可能です。子どもたちの純粋で身構えない目は、たった1度の体験であっても、大人よりずっとたくさんのことを発見しています。子ども時代にアートに接する価値は無限大です。

田口美和（タグチアートコレクション 共同代表）

「発見」と「感動」を

3 開催決定から実施の流れ



- 3月 開催校決定
応募のあった学校の中から選考を行い、開催校（2件程度）を決定します。採否は当基金事務局から文書でご連絡をさせていただきます。
- 4-6月 会場の下見・事前打合せ
開催校決定の後、下見と打合せを行います。（目安：下見・打合せ1回、そのほかメール等での連絡・調整あり）打合せ後～実施までの間に、作品の選定や鑑賞プログラムなどの準備を進めます。
- 10-3月 デリバリー展覧会実施
前日 開催日前日の夕方から会場準備（作品以外の展示パネルなどの搬入・設置）
当日 作品搬入・展示作業～鑑賞時間～撤収作業

実施後 感想の共有とアンケート
実施後、当基金事務局が作成した感想シートに子どもたちの感想をご記入いただき、ご共有いただいております。先生方へも簡単なアンケートへのご協力をお願いしております。

実施風景写真の確認

当基金事務局で撮影させていただいた実施風景写真をご共有し、報告書等での使用が可能か確認をお願いしております。

応募前の
疑問にお答えします！

ウェブサイトの情報や右にあるQ&Aでは分からない
ご不明点・気になることは「質問箱」にお寄せください！
ご記入いただいたメールアドレスに
返信する形でご回答いたします。

——— その他タグコレに関する情報 ———
公式 HP <https://taguchiartcollection.jp/>
Instagram @taguchi_artcollection
X (Twitter) @Taguchi_Art



質問箱（フォーム）



4 現代アートから「学び」をひろげる 体験のめあて・子どもたちの感想



多様な表現や視点：
自己と他者への理解を深める

ジョシュ・スミスは沖縄生まれで日本にルーツを持ち、エネルギーに満ち溢れた作品を数々生み出してきました。亀の甲羅に描かれた模様や色使いから彼のアイデンティティやどんなところで暮らしているのかなど、様々な想像が膨らみます。

ジョシュ・スミス《無題》2019
Courtesy the artist and Taguchi Art Collection, © Josh Smith

私は元々絵が上手ではなくて、不安に思っていました。

ただあのカメの絵の説明を聞いて「絵は思うままに描いていいんだよ、自信を持って描いていいんだよ」と言われて、とても感激しました。

とても勇気をもらったので、これからは自分の思うままに描いていきます。

（小学4年生）



細かくて
目が離せなくなった。
少し悲しくなるような
気もした。
（中学1年生）

捨ててしまう袋、
とっておく袋、
人間はどんな価値観で生きて
いるのか考えさせられる
作品でした。
（中学1年生）

物が語るストーリー：
社会への関心を高める

照屋勇賢は、私たちが気付かずに接している日常生活の問題を、鮮やかな世界観で作品化します。

紙袋に細かな切り込みを入れ、中に木を作り出した本作は、日々大量に消費されていく紙の原料である木の記憶を呼び起こし、大量消費社会へのメッセージを鮮やかに表現した作品です。



照屋 勇賢《告知・森 (ティファニー)》2009
© Yoken Teruya Studio

Q & A 先生から寄せられるご質問



Q1 現代アートの知識がなくても大丈夫ですか？

もちろん大丈夫です！対話型鑑賞や作品の説明などは当基金事務局が派遣するアートコミュニケーターが主導で行います。ご安心ください。

Q2 どんなことを打ち合わせしますか？

開催日や参加人数、実施時間などを決め、実施目的や鑑賞を希望する作品について伺いながら、具体的なプログラムを考案していきます。いずれも先生方のご希望を伺いながら、より良い形で実施できるよう柔軟に対応しています。

Q3 下見では何を確認しますか？

展覧会に適した場所を実際に下見します。作品輸送トラックの留置場所や搬入経路、作品の空箱を一時的に保管できる倉庫や空き教室などを確認いたします。

Q4 お手伝いは必要ですか？

作品の展示準備や鑑賞中のプログラム進行など、基本的には専門のスタッフが行います！ただし、搬入と搬出の際、少しでも先生方にもご協力いただけると大変助かります…！

Q5 学校側で用意するものはありますか？

設営に必要な脚立と、鑑賞中にスタッフが使用するためのマイクのご用意をお願いしております。また、映像作品を展示する場合には、大型モニターやプロジェクター、延長コードなどのご用意をお願いしております。